

本庄キャンパスでの教育用LAN利用案内

学術情報処理センター
技術専門職員 小野 隆久
onot@cc.saga-u.ac.jp

1. はじめに

本庄キャンパスでは、研究室など居室のネットワーク整備が終わり、学生や教職員から何時でも何処でもネットワークに接続しメールやWeb検索などのインターネットが利用できるネットワーク環境が望まれるようになりました。

メインセンターでは、このような要望に応え2000年からネットワーク認証システム(Opengate)の開発と本庄キャンパス全域に情報コンセント、無線LANステーションの設置など教育用LANの整備に着手し、2002年3月から本庄キャンパス全域で運用を行っています。

教育用LANについては、学情センターホームページ(http://www.cc.saga-u.ac.jp/system/intro/lan_plan.htm)にも紹介しています。

2. 利用者認証用のユーザIDとパスワード

教育用LANでは、Opengateによりネットワークを利用する際にメインセンターが発行しているユーザIDとパスワードで利用者認証を行います。

利用者認証を行うためのユーザIDとパスワードは、下記のようにして発行されます。詳しくは、本広報の利用概要を参照してください。

2-1 教職員

(1) 通常(人事雇い)の教職員

採用時にユーザIDと初期パスワードを発行します。

(2) その他(学部等雇い)の教職員

メインセンターに利用申し込みを行うとユーザIDと初期パスワードを発行します。

2-2 学生

(1) 磁気カード型学生証が発行される学生

入学時にユーザIDと初期パスワードを発行します。また、医学部の学部2年生以上の学生にも大学統合時に発行しています。

(2) 紙の学生証が発行される学生

科目等履修生など紙の学生証が発行される学生は、メインセンターで利用申し込みを行うとユーザIDと初期パスワードを発行します。

2-3 研究会などで本学に来られた学外者

ゲスト用のユーザIDとパスワードを発行しますので、メインセンターにお問い合わせください。

3. 情報コンセントと無線LANステーション

教育用LANを利用するための情報コンセントと無線LANステーションを、本庄キャンパスの各所に設置しています。

3-1 情報コンセント

情報コンセントは、各教室、附属図書館、大学会館などに設置されています。

各箇所には、2口の情報コンセントを設置しており、赤いラベルで「教育用」と表記しています。通信速度は、10/100Mbpsに対応しています。教室の情報コンセントは、教卓の周辺に設置しています。



3-2 無線LANステーション

無線LANステーションは、各教室、附属図書館、大学会館など約80箇所に設置されており、赤い文字で「教育LAN」と表記しています。

無線LANステーションのESSID(SSID)は「ogwap」ですが、「 」(空白)または「any」でも接続できます。

通信規格はIEEE802.11b(通信速度:11Mbps)で、通信できる範囲はステーションを中心に約30mです。なお、利用する場所によっては電波が届きにくい場合があります。



4. PC のネットワーク設定

教育用LANは、DHCPによりネットワークに接続したノートPCに IPアドレスなどを自動配布します。

4-1 Windows95/98/Me の設定方法

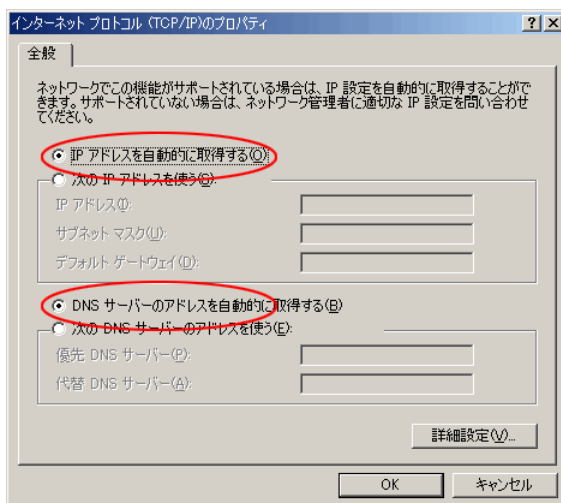
- (1) 「スタートメニュー」「設定」「コントロールパネル」を選択します。
- (2) ネットワークを選択し、「現在のネットワークコンポーネント」の中から、「TCP/IP->LANボードの名前」となっている項目を選択し、「プロパティ」をクリックします。無線LANを利用する場合は、無線LAN用の通信カードを指定します。
- (3) 「TCP/IP」のプロパティが開いたら、「IPアドレスを自動的に取得」をチェックします。次にゲートウェイを選択して「インストールされているゲートウェイ」を削除します。次に「DNS設定」を選択して「DNSサーバーの検索順」のDNSサーバーアドレスを削除します。



- (4) 以上が完了したら、「OK」をクリックします。再起動しますかと聞いてきますが、「いいえ」をクリックします。
- (5) PC をシャットダウンします。PC の電源が切れたら30秒後に電源を入れて立ち上げます。

4-2 Windows2000/NT の設定方法

- (1) 「スタートメニュー」から「設定(S)」「ネットワークとダイヤルアップ接続(N)」を選択します。
- (2) 「ローカルエリア接続」のアイコンをダブルクリックします。無線LANを利用する場合は、無線LAN用の「ローカルエリア接続」のアイコンをダブルクリックします。
- (3) 「ローカルエリア接続状態」が開いたら「プロパティ(P)」をクリックし、「ローカルエリア接続のプロパティ」画面を開きます。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」の項目を選択して「プロパティ(R)」をクリックします。
- (4) 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面が開いたら、「IPアドレスを自動的に取得する(O)」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」をクリックして選択します。
- (5) 上記の「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面で「詳細設定(V)」をクリックして「TCP/IP 詳細設定」の画面を開きます。「TCP/IP 詳細設定」の画面が開いたら「IP設定」のタブをクリックして、「IPアドレス」の一覧に「DHCP有効」の文字があることを確認します。

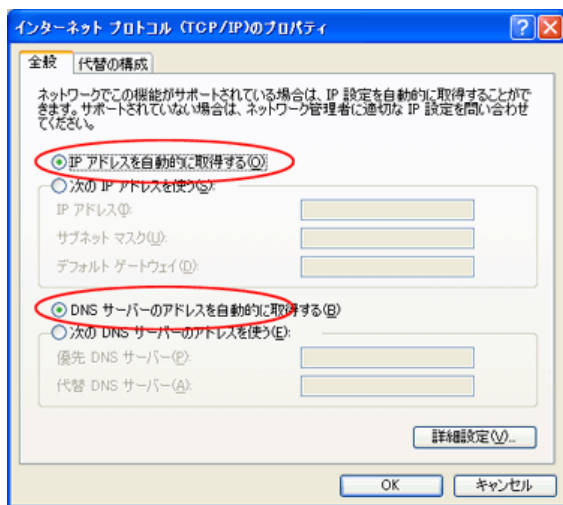


- (6) 以上が完了したら、「OK」をクリックします。再起動しますかと聞いてきますが、「いいえ」をクリックします。
- (7) PC をシャットダウンします。PC の電源が切れたら30秒後に電源を入れて立ち上げます。

4-3 WindowsXP の設定方法

- (1) 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」を選択します。
- (2) 「コントロールパネル」画面で「ネットワークとインターネット接続」をクリックして開きます。
- (3) 「ネットワークとインターネット接続」画面で「ネットワーク接続」をクリックします。

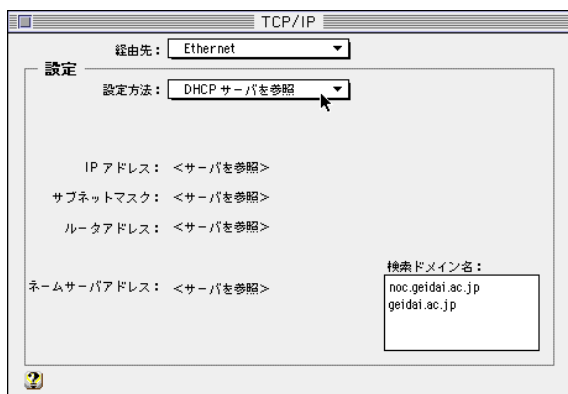
- (4) 「ネットワーク接続」画面で「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。無線LANを利用する場合は、無線LAN用の「ローカルエリア接続」のアイコンをダブルクリックします。
- (5) 「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面で、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」の画面が開いたら、「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をクリックして選択します。



- (6) 以上が完了したら、「OK」をクリックします。再起動しますかと聞いてきますが、「いいえ」をクリックします。
- (7) PCをシャットダウンします。PCの電源が切れたら30秒後に電源を入れて立ち上げます。

4-4 MacOS(TCP/IP)の設定方法

- (1) 「コントロールパネル」の「TCP/IP」を開きます。
- (2) 「経路先」を「Ethernet」に選択、「設定方法」を「DHCPサーバーを参照」に選択します。クローズボックスをクリックして、「保存しますか?」というメッセージが出たら「はい」をクリックします。



無線LANを利用する場合は、「経路先」を「AirMac」に選択します。

- (3) Macをシャットダウンします。Macの電源が切れたら30秒後に電源を入れて立ち上げます。

4-5 MacOSX の設定方法

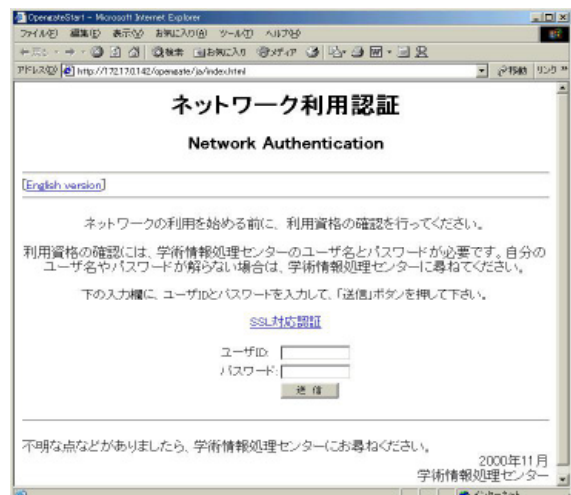
- (1) 管理者権限のあるユーザでログインして、「システム環境設定」の「ネットワーク」アイコンをクリックします。
- (2) 「表示」を「内蔵Ethernet」に選択、「設定」を「DHCPサーバーを参照」に選択し、ウィンドウを閉じます。無線LANを利用する場合は、「表示」を「AirMac」に選択します。



- (3) Macをシャットダウンします。Macの電源が切れたら30秒後に電源を入れて立ち上げます。

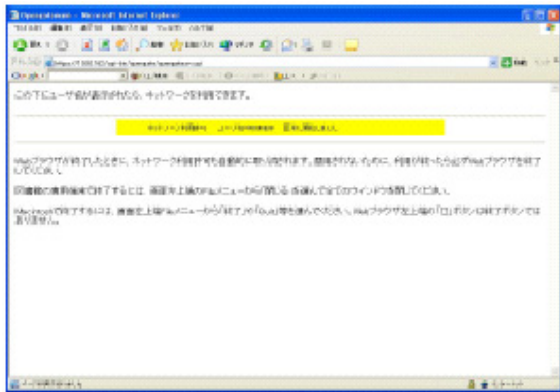
5. ネットワーク利用者認証の手順

ノートPCのネットワーク設定を行い、教育用LANの情報コンセントまたは無線LANに接続したら、IE、Netscapeなどのブラウザを起動します。そうすると「ネットワーク利用認証」画面が表示されます。



この「ネットワーク利用認証」画面上で、ユーザIDとパスワードを入力し「送信」ボタンをクリックします。なお、利用者認証はSSL暗号化を行っています。

利用者認証が完了すると下記のように黄色の枠で「ネットワーク利用許可 ユーザID 正常に開始しました」という利用許可画面が表示されます。

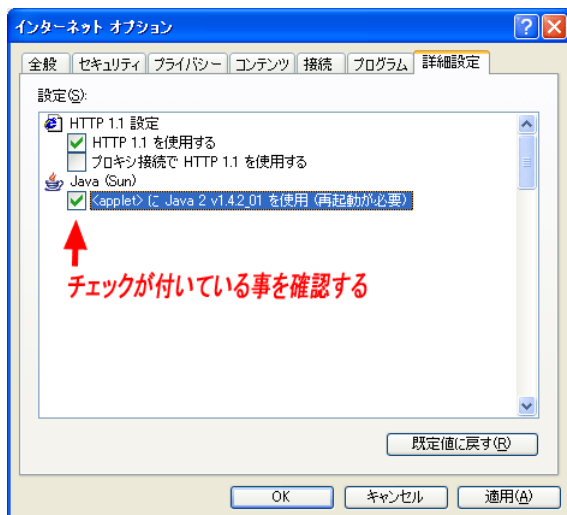


教育用LANを利用している間は、この画面を終了させないようにしてください。もし、この画面を終了させると再度利用者認証が必要となります。

6. 教育用LANの接続時間

教育用LANは、利用許可画面を終了しない限りは、何時間でも利用することができますが、ブラウザ上でJavaというソフトが利用できる設定になっていない場合は、利用許可画面の「ネットワーク利用許可 ユーザID 正常に開始しました」が白黒の枠になり、20分で自動的に接続が切れます。

IEでは、「ツール」「インターネットオプション」の詳細設定の「Java(Sun)」の項目にチェックが入っているとJavaが利用できます。



詳細設定に「Java(Sun)」の項目がない場合は、Javaをインストールする必要があります。

WindowsXPは、Javaが標準でインストールされていないので、教育用LANを長時間利用する場合は、Javaをダウンロードしインストールする必要があります。

7. 教育用LANの通信

教育用LANは、学内のメールサーバへのアクセス、Web検索などのインターネット利用ができます。なお、POPなどユーザIDとパスワードが暗号化されていない通信については、学外(メールサーバなど)とは通信はできません。

8. おわりに

教育用LANのネットワーク利用認証システムは、附属図書館医学分館の利用者用端末の利用者認証にも利用されており、本庄キャンパスの学生及び教職員もメインセンター発行のユーザIDとパスワードで医学分館の利用者用端末を利用することができます。詳しいことは、学術情報処理センター医学サブセンターにお問い合わせください。

医学部の学生及び教職員の皆さん、本庄キャンパスでは、教育用LANを利用すると何時でも何処でもメールやインターネットが利用できます。

また、メインセンター演習室のPC端末も利用できますので、本庄キャンパスに来られたときにはお立ち寄りください。

Javaの入手先

Javaは、<http://java.com/ja/> からダウンロードしてください。

